

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	農業で元気な村づくり事業
事業主体 (連絡先)	豊丘村 (産業建設課振興係 宮島 しずか 0265-35-9056)
事業区分	産業振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,278,184 円 (うち支援金: 1,250,000 円)

事業内容

① 意欲ある担い手の発掘

I. ターン就農希望者相談事業や希望者を対象にしたイベントを開催し、担い手確保に努めた。

② 村ブランド焼酎づくり事業

農業委員会が中心となり遊休農地に 黄金千貫を栽培。JA 青年部は紅東を栽培し、ブレンドすることで独自ブランド焼酎が誕生した。また、麴も豊丘村産米を使用し原材料も豊丘産にこだわった。

③ 遊休農地を利用した景観づくり事業

農業振興地域における遊休荒廃地の対策として地域住民による景観づくりを目的とする地域活動を支援した。



【 豊丘村産芋焼酎「新九郎」 】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

豊丘村ブランド焼酎づくり事業は、農業委員が中心となって議会、商工会、JA 関係者らの協力で焼酎「新九郎」が誕生した。出来上がった焼酎 1950 本は販売から 1 ヶ月ほどで完売となり、地域の活性化につながった。

また、遊休農地を利用した景観づくり事業は、数年来遊休荒廃化していた農地が地域住民参加による草刈作業等で農地が復元し、花を栽培することで行き交う人の目を楽しませることができた。

【目標・ねらい】

- 農村の活性化
- 住民参加による地域づくり
- 担い手の確保

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

豊丘村産ブランド焼酎「新九郎」が誕生したことで地域の活性化を図ることができた。今後も焼酎の原料となる黄金千貫の栽培の普及と収益の向上を図る取り組みを進め、地域活動の活発化や地域コミュニティの再生を図り、住みやすく、魅力的な地域となるよう地域経済の発展に努めて参りたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。

【参考：その他事業の活動の様子】



【芋苗定植 農委・議会・JA・商工会】



【地域住民参加による景観づくり】